

Y M I R L I N K

2016年3月9日
ユミルリンク株式会社

メール配信システム「Cuenote FC」がメールの TLS 暗号化に対応 ～Gmail の非暗号化警告が表示されない安全なメールが配信可能に～

阪急阪神東宝グループのユミルリンク株式会社（代表取締役社長：清水 亘、本社：東京都渋谷区）は、メール配信システム「Cuenote FC」へ TLS 暗号化したメールを配信する機能を追加した最新版を 2016 年 3 月 9 日から提供開始します。

メールは、EC サイト（インターネット上で商品を販売するサイト）などのメール会員に対してメールマガジンやクーポンを配信して、サイトへ集客できる有効的なツールとして活用されています。メール配信システム「Cuenote FC」は、スマートフォンや携帯電話にも高速で確実に届く配信性能を特長とし、国内大手 EC サイトなど、現在 900 社に導入されています。

ユミルリンクが提供するメール配信システム「Cuenote FC」は、今回の機能追加により STARTTLS をサポートし、TLS 暗号化に対応した特定のメールプロバイダーに対して、TLS 暗号化した安全なメールを配信できるようになりました。

[STARTTLS について]

STARTTLS とは、メール送信先のサーバーが STARTTLS に対応していれば、メール送信するための通信は自動的に TLS 暗号化し、送信先のサーバーが対応していなければ、メールを平文で送信する仕組みです。

■送信先がSTARTTLSに未対応の場合



■送信先がSTARTTLSに対応している場合



[TLS 対応サービス例]

大手メールサービスの Gmail でも、TLS 暗号化を採用しており、TLS 未対応のメールは、警告アイコン（赤い南京錠のアイコン）を表示するなどの対応を行っています。

ユミルリンクは、大量・高速配信を実現するメール配信を実現するだけでなく、メールのなりすまし対策である SPF や DKIM など、安全なメールの環境を普及するための機能にも対応しています。今後もさらなるセキュリティ強化、機能・サービスの拡充に努めてまいります。

■ 『Cuenote FC』 について <http://www.cuenote.jp/fc/>

Cuenote FC は、独自開発した MTA（配信エンジン）と 10 年以上サービスを提供し続けてきたノウハウにより、300 万通以上／時の一斉メール配信速度を実現し、月間のメール配信数 30 億通の実績を誇るメール配信システムです。効果的なメールマーケティングを実施するための会員収集機能や効果測定機能を搭載し、システム連携に必要な各種 API を提供しています。提供形態は、クラウド型サービス（ASP・SaaS）とオンプレミス型ライセンスがあります。

<会社概要>

社 名 : ユミルリンク株式会社

代表取締役社長 : 清水 亘

資本金 : 1 億 1,828 万円

本 社 : 東京都渋谷区代々木 2-2-1 小田急サザンタワー12F

設 立 : 1999 年 7 月

事業内容 : クラウドサービス（ASP・SaaS）事業

ソフトウェアプロダクト事業

システムインテグレーション事業

ネットワークマネジメント事業

主要株主 : アイテック阪急阪神株式会社

詳細については、 <http://www.ymir.co.jp> をご覧ください。

* 「Cuenote FC」は、ユミルリンクの商標または登録商標です。

* 「Gmail」は、Google, Inc.の商標または登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

ユミルリンク株式会社 広報窓口 : 渡辺、杉浦
TEL : 03-6820-0515 E-mail : cuenote@ymir.co.jp